

2022年7月19日

報道関係各位

GMO VenturePartners 株式会社

GMO Fintech Fund 7 設立 インド太平洋エリアの Fintech・脱炭素テックへの投資を強化

GMO インターネットグループの GMO VenturePartners 株式会社（代表取締役：杉山 一康 以下、GMO VenturePartners）は、大手金融機関等と 7 号ファンドとなる GMO Fintech Fund 7 LP を設立し、113 億円の中間クローリングをしたことのお知らせいたします。インド太平洋エリアの Fintech・脱炭素テック（GX/ESG テック）関連スタートアップに投資し、社会課題解決と成長を支援してまいります。

日本においては CO2 排出量管理 SaaS を展開するアスエネ株式会社、インドにおいては B2BFintech や農業 Fintech を展開するスタートアップ、インドネシアにおいては決済事業展開スタートアップへの出資が決定しております。

通算7号目のファンド

GMO
Fintech
Fund



【GMO Fintech Fund 7 LP 設立の背景】

GMO VenturePartners は、2005 年より 6 本のファンドを運用し、総額は約 170 億円に達しています。このうち回収期に入っている合計約 100 億円相当分については、すでに 250 億円以上を現金で回収を完了し、さらに 300 億円以上の含み益がある状況となっています。

これまで投資を行ってきた通算約 200 社の投資先からは 18 社が世界各国の株式市場に上場しているほか、ユニコーンが 14 社誕生しています。（別紙参照）

このように好調な運用状況を背景に、23億人近い人口ボーナスを擁し膨大な成長機会のあるインド・東南アジア、安定性の高い日本、北米の3地域にて、多数の有望投資候補先があり、その投資推進のため海外中心に投資可能なファンドの設立が急務となり、ケイマン籍のリミテッドパートナーシップを設立いたしました。

現在の世界の市場環境は投資強化の好機でもあり、2030年までに同分野・地域における10社以上の社会課題解決型のユニコーンの創出を目指します。

【GMO Fintech Fund 7 LP の概要】

- ・投資対象国 : インド太平洋エリア (インド・東南アジア・日本・北米)
- ・投資ステージ : シリーズ A・B 前後を中心に、シード期からグロース期までもカバー
- ・投資金額 : 一社あたり 1-3 億円中心 (状況とステージに応じて 500 万円から 5 億円まで対応)
- ・投資社数 : 市況等によるが 30-50 社
- ・投資テーマ : GMO VenturePartners の強みである Fintech 分野・GX (脱炭素/ESG テック) 中心にインパクト投資、DX 領域も視野
- ・出資者 : GMO インターネットグループの主要各社、過去ファンド出資者である大手金融機関やメガベンチャー等事業会社等からも半分近くの出資を想定

【ファウンディングパートナー 村松 竜のコメント】

私たちの取り組みのユニークネスは、1. Debt も提供可能、2. Fintech 等分野特化、3. クロスボーダー (日本・インド太平洋) の3点です。この地域の合計 23 億人という人口ボーナスを追い風とした多くの Fintech スタートアップに求められ、この 10 年で形成されてきました。その有効性は、支援先の信じがたい成長・ファンドパフォーマンスで証明されてきました。500 億円規模の投融資枠で多くのスタートアップを応援し、各国の社会課題解決に貢献していきます。

【アジアの投資先からのコメント】

Neil Davidson : CODA Payments 創業者 <https://www.codapayments.com/>

A high-conviction investor, GMO VenturePartners saw the potential of Coda Payments early and continued to invest even in challenging times. That backing allowed the company to survive and ultimately thrive: today, Coda has processed more than one billion transactions in sixty territories around the world. Throughout our journey, we have drawn on GMO VenturePartners' expertise in payments. I am pleased that, with the launch of its new fund, another generation of entrepreneurs will have the opportunity to benefit from GMO VenturePartners' support.

(GMO VenturePartners は Coda Payments の可能性に初期の段階から着目し、厳しい局面でも投資家として伴走してくれました。彼らのサポートが本日の世界 60 地域で 10 億回を超える取引を処理する当社の事業の礎となりました。我々は GMO VenturePartners の決済に関する知見から多くの事柄を学びましたが、今回の新し

いファンドにより次世代の起業家が GMO Venture Partners の支援を受ける機会を得ることを喜ばしく思っています。)

Akshay Garg : FinAccel 創業者 <https://finaccel.co/>

GMO Venture Partners has deep knowledge of BNPL and invested in us after only the first meeting, when we did not even have a product yet.

They were also one of the first to provide us with debt financing, which is essential for the digital credit business. After this other banks and funds followed suit, and it was an important catalyst for us to become one of the largest Fintech companies in Indonesia today. I am convinced that the need for this new fund is great in Asia.

(GMO Venture Partners は、後払い決済ビジネスへの知見が深く、プロダクトもないのに最初のミーティングだけで投資してくれました。デジタルクレジットビジネスの拡大に必須な Debt raise でも、真っ先に Debt を提供してくれたのも彼らです。その事で他の銀行や米国大手ファンドも後に続き、今日のインドネシア最大規模になる礎になってくれました。この新ファンドのニーズはアジアでは大きいと確信します。)

【GMO インターネットグループの総合力】

GMO Venture Partners の投資活動は、GMO インターネットグループ各社の総力を結集し、インターネットテクノロジー分野に特化した優良案件の発掘・創出と投資後の事業支援を特徴としています。また本ファンドに加え、その LP でもある GMO ペイメントゲートウェイ株式会社が有する Fintech 融資用の原資、別ファンドのユニコーン投資枠など含めると投融資の原資としては 500 億円規模と、Fintech 関連としてはアジアでも有数の規模となり、ダイリューションを抑えつつエクイティ・デット両輪で投資先を支援することが可能です。

【募集要項】

- ・ 名称 : GMO Fintech Fund 7 LP
- ・ 設立日 : 2021 年 12 月 29 日
- ・ 運営期間 : 10 年 (最大 2 年の延長期間有)
- ・ 募集期間 : ファーストクローズ : 2022 年 2 月 28 日
: セカンドクローズ : 2022 年 5 月 31 日
: ファイナルクローズ : 2022 年 11 月 30 日
- ・ 募集予定金額 : 上限 160 億円

※なお、本リリースのデザインは当社既存ファンドからの投資先である株式会社リチカの協力で制作されています。

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO VenturePartners 株式会社
広報担当 高木
TEL : 03-5458-8663 FAX : 03-3780-2611
E-mail : takagi@gmo-vp.com

【本件に関するお問い合わせ先】

- GMO VenturePartners 株式会社
広報担当 高木
TEL : 03-5458-8663 FAX : 03-3780-2611
E-mail : takagi@gmo-vp.com

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部広報担当 寺山
TEL : 03-5456-2695
E-mail : pr@gmo.jp

【GMO VenturePartners 株式会社】(URL : <https://www.gmo-vp.com>)

会 社 名	GMO VenturePartners 株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 杉山 一康
事 業 内 容	■国内外の上場、未上場の IT 系ベンチャー企業への投資、事業拡大支援、 企業価値向上支援事業 等
資 本 金	2 億 2,000 万円

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)	
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー	
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿	
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット金融事業	■インターネット広告・メディア事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円	

Copyright (C) 2022 GMO Venture Partners, Inc. All Rights Reserved.

※記載されている会社名および商品・製品・サービス名（ロゴマーク等を含む）は、各社の商標または各権利者の登録商標です。

(別紙) 投資先のユニコーン 14 社一覧

ユニコーン：投資後に未上場段階で評価額が 10 億ドル以上となったと報じられた会社を記載。

(その後上場した会社を含み、上場後 10 億ドルを超えた会社を含まない)

※：シード/シリーズ A から投資し、ユニコーンとなった会社 (2022 年 7 月 19 日現在)

本社	社名	事業概要
	 CODA PAYMENTS PTE.LTD.	Fintech/ゲーム特化 Payment ※ https://www.codapayments.com/
	 FINACCEL PTE LTD.	Fintech/BLPL ※ https://finaccel.co/
	 Trusty Cars Pte. Ltd.	C2C/Market Place ※ https://carro.sg/
	 Carousell Pte. Ltd.	C2C/Market Place https://www.carousell.sg/
	 Xendit Limited	Fintech/Paymentech ※ https://www.xendit.co/en/
	 Razorpay, Inc.	Fintech/Paymentech ※ https://razorpay.com/
	 Side, Inc.	不動産 Fintech https://www.sideinc.com/
	 FUNDBOX LTD.	Fintech/Lendingtech https://fundbox.com/
	 DailyPay, Inc.	Fintech/給与早払 https://www.dailypay.com/
	社名非公開	Fintech/分野特化 BNPL ※
	 Qihoo 360 Technology Co. Ltd.	セキュリティ ※ https://www.360.cn/
	 株式会社メルカリ	C2C/Market Place https://about.mercari.com/
	 Sansan 株式会社	B2B/SaaS ※ https://jp.sansan.com/
	 スマートニュース株式会社	B2C/Media https://www.smartnews.com/ja/